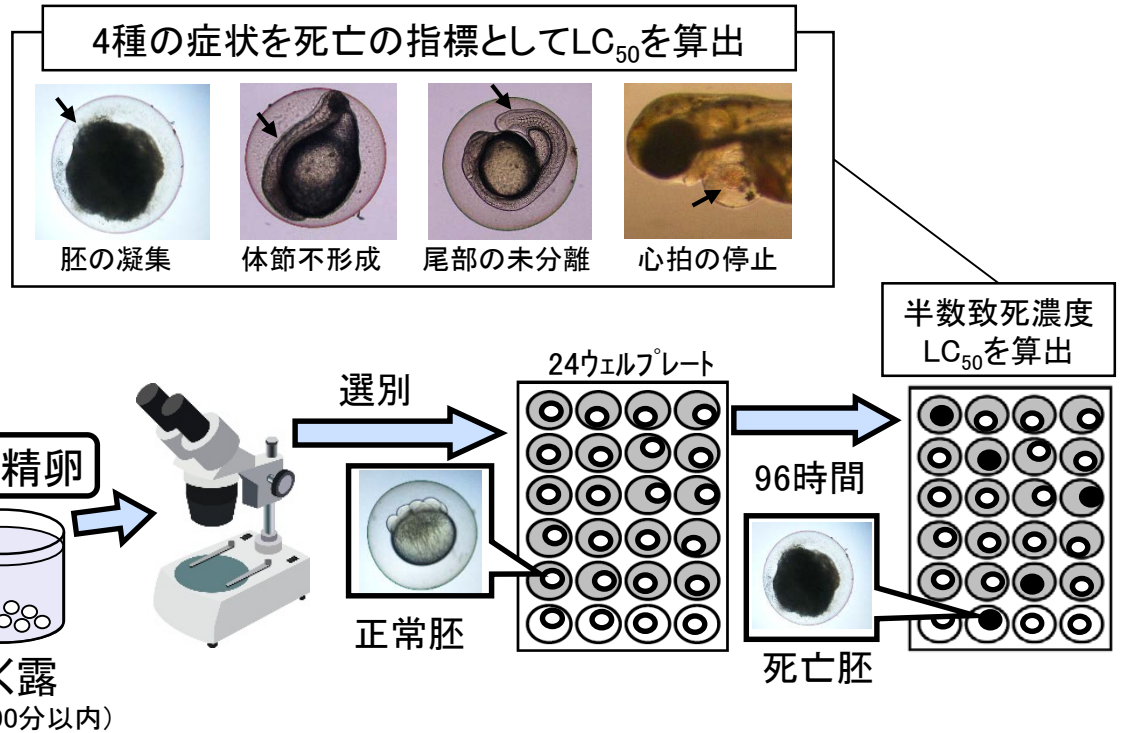




魚類胚期急性毒性試験

試験概要

ゼブラフィッシュの受精卵を96時間化学物質にばく露し、4種の症状を死亡の指標として96時間LC₅₀を求める試験です。
OECDテストガイドライン236 (GLP適合可)



欧州では摂餌可能になる前の時期(～受精後120時間)の魚類胚は非動物と定義*

* EU (European Union), 2010. Directive 2010/63/EU

動物愛護の観点から、魚類急性毒性の評価に本試験が利用可能**

** EURL ECVAM Recommendation, 2014, EUR 26710, doi: 10.2788/87475

様々な試験設計 (GLP、非GLP、簡易試験等) が可能です。
お気軽にご相談ください。

CERI 一般財団法人 化学物質評価研究機構
Chemicals Evaluation and Research Institute, Japan

(東日本担当窓口)

化学物質安全センター営業企画部

〒112-0004 東京都文京区後楽1-4-25 日教販ビル7F

TEL 03(5804)6134 / FAX 03(5804)6140

(西日本担当窓口)

化学物質安全センター大阪支所

〒577-0011 大阪府東大阪市荒本北1-5-55

TEL 06(6744)2045 / FAX 06(6744)2052